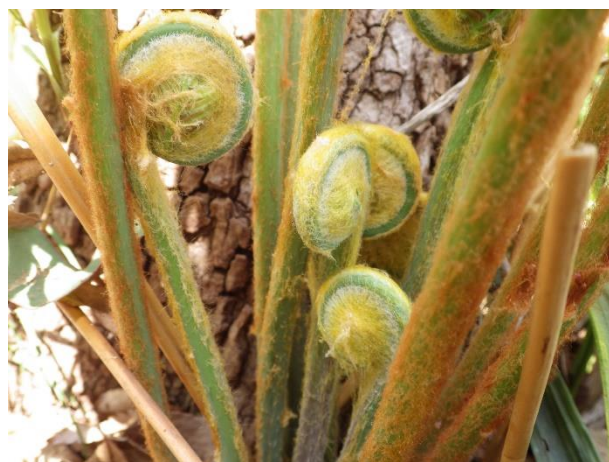


## 植物多様性センターの「ゼンマイの多様性」

ゼンマイはワラビとならぶ食用シダの代表です。学習園内でも数か所で見られます。シダには、胞子をつける胞子葉と光合成をおこなう栄養葉が異なる二形性のものがありますが、ゼンマイも二形性のシダです。この時期、すでに胞子葉が開いて、栄養葉が開き始めているところを観察することができます。個体ごとに若い葉を覆う綿毛の色や葉柄の色も異なります。ゼンマイのユニークな個性を観察してみてはいかがでしょうか。



黒褐色の綿毛：綿毛は黒々とした褐色で葉柄は明るい緑色



黄褐色の綿毛：オレンジ色っぽい綿毛に葉柄は緑色の個体



ベージュ色の綿毛：葉が紫色をおびる山地に多いタイプ



葉緑体を持つ胞子が飛び出すと胞子葉は緑色から黄白色に